



すくすくだより 10月の地域活動



げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	とようび	にちようび
				1 	2 運動会♥ 親子でかけっこ! 10:00~10:30 保育園の運動会に参加 しませんか?お土産も あります! 9月24日予約開始	3
4	5	6 	7	8	9 イキイキハッピーライ フ(ZOOM) 体操をして脳を活性化さ せましょう。(大人向け の体操になります) 10:00~10:30 10月1日予約開始	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
<p><対象></p> <p>オレンジ⇒保育園・幼稚園に通っていない お子様</p> <p>ピンク ⇒妊婦さん〜生後4か月頃までの お子様が いる方</p> <p>緑 青 ⇒小学生までのお子様 ⇒大人の方</p>			<p>リトミック・目の健康 (ZOOM) 講師によるリトミックを楽しんだ後、お子様の目の 健康について学びませんか?保育園の看護師が分か りやすくお子様の目の健康について教えてくれま す。 リトミック10:00~10:30 目の健康 10:40~11:00 10月1日予約開始</p>		<p>目の健康は妊婦さん〜 生後4か月頃までのお 子様がいる方もお待ち しています!</p>	
			25	28 	29 ハロウィン (ZOOM) 保育士によるハロウ インの出し物を、お子 様と一緒に楽しんでみ ませんか? 10:00~10:30 10月1日予約開始	30

ご利用のご案内

<対象>
保育園・幼稚園に通っていないお子様
<予約について>
予約の受付は土・日祝
日を除く平日
10:00~16:00となっ
ています。
定員はありません。沢
山のご参加お待ちしております。
<参加費>
無料です。
※コロナウィルス対策
により、ZOOMで行う
ものもあります。IDを
ご一緒に送らせていた
だきますので、是非ご
参加ください。

☆光明第八保育園では一斉送信システムを通して保育園行事の案内、保育所体験やすくすく広場のお知らせ等を配信しています。近隣の未就園児の方にも是非ご紹介ください。尚、登録は事務所までお声掛けください。たくさんの登録お待ちしております!!



子育て情報

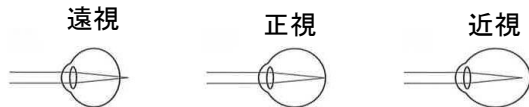


～子どもの目の健康と気をつけたい目の病気～

乳幼児期は目の発達に大切な時期です。気になる時は早めに受診しましょう。

◆ 遠視

普通にものを見た時に、目に入った光が網膜より後ろの位置で像を結んでしまう屈折異常が遠視です。これは遠くも近くも見えづらい状態で、そのまま放っておくと弱視や斜視になることがあります。



◆ 近視

普通に遠くを見た時に、網膜より手前で像を結んでしまい、遠くのものがよく見えない屈折異常をいいます。ただし、近くにあるものは見えます。

◆ 弱視

眼球や視神経、脳などに異常がないのに視力の発達が妨げられていて、眼鏡をかけても矯正できない場合を弱視といいます。強度の遠視や斜視がある場合に、正常に見る能力が発達しません。そのため、早期に発見して治療をすることが必要です。



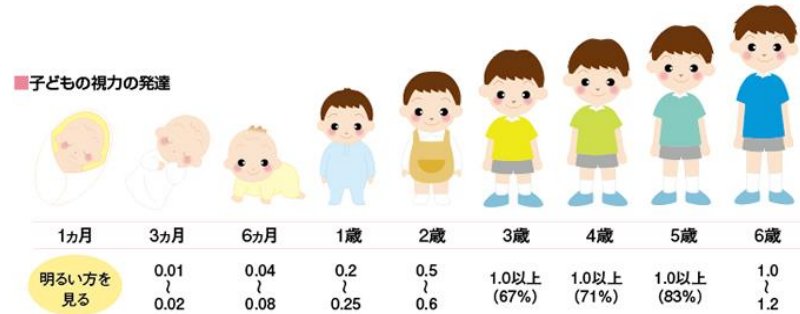
◆ 斜視

片方の目の視線は目標に向けられているのにもう一方の目の視線の向きが別の方向に向いている状態をいいます。斜視のある目を使わずに物を見るようにするため、その目の視力が発達していきません。また、両眼視機能の発達も妨げられてしまいます。

◆ 先天性の色覚異常

先天性の色覚異常は頻度が高く、日本人男性の5%、女性の0.2%といわれています。色覚異常は、色を感じないとか白黒に見えるというわけではなく、色に対する感じ方が違うのでお子様の見え方の特徴を知ることが大切です。

■子どもの視力の発達



生まれたばかりでは、明るい暗いがわかる程度の視力しかありません。その後、周囲の人の顔や、おもちゃなどを見ながら徐々に視力が発達し、個人差がありますが6歳ごろには大人と同じくらい見えるようになります。それまでが最も大切な時期であるため、目の異常を発見できる「3歳児健診」は重要です。

◆ はやり目(流行性角結膜炎)

結膜(いわゆる白目の部分)にアデノウイルスが感染して起きる炎症。ウイルス性の結膜炎の中で最も感染力が強く、目をこすった手や物を介して他の人に感染します。

症状は、まぶたの腫れや違和感、痛み、充血し目やにが出ます。幼児の場合、目に膜が貼ることもあります。有効な治療法はなく対処療法が行われ、保育園では出席停止となります。登園の目安は「結膜炎の症状が消失していること」です。

◆ ものもらい(麦粒腫)

まぶたやまつ毛の根元に細菌が感染し炎症を起こします。痛みがあり、しこりができたら「ものもらい」の可能性があります。ほとんどは抗生物質の点眼薬や軟膏などで治療します。悪化すると切開して膿を出す場合もあります。

